



5歳のお誕生日おめでとう♡ブ
リンセス、歌を歌うのが大好き
な向日葵ちゃん！元気にたくさ
ん遊んで大きくなつてね♡

未就学児のお子さんの
写真を募集します



送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp



- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日 (5年齢)
- ⑤行政区 (7メッセージ (50文字以内))
- ⑥保護者の連絡先
- ⑦メッセージ (50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先
- ⑨保護者の連絡先

1月生まれの締め切りは、
12月12日(金)です。

閑 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



地域子育て支援センター 12月の予定

★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)

▷9日／カレンダー製作(給食) ▷16日／虹の会
読み聞かせ(給食) ▷23日／クリスマス誕生日会
(給食)

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)

▷5日／手作りおもちゃ遊び ▷12日／クリスマス
スツリー製作 ▷19日／親子健康教室・
おっぱい相談・虹の会 ▷26日／おも
ちゃ遊び

★ベビーサークル「あっぷつっぷ」

▷10日 ▷24日／虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

▷11日 (in支援センター)

★年内の子育て支援センターは12月26日(金)までです。
年明けは1月6日(火)からです。

※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。

閑 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888)

親も子も笑顔あふれる楽しいひととき おんぶに抱っこマルシェ2025

11月12日、町立児童館で、町地域子育て支援センター主催の「おんぶに抱っこマルシェ2025」が開催されました。38組74人の親子が参加した今年のマルシェは子育て支援センターに寄せられた、子どもが大きくなり着なくなった衣類やベビー雑貨を自由に持ち帰れる衣類交換「ど～ぞ！」や、読書ボランティア団体虹の会による親子で楽しめる絵本の読み聞かせ、木のパーツでつくるはがため製作や子どもの足形でオリジナルの巾着袋を作るワークショップなどが開催されました。また、横に託児スペースを設けたお母さんに優しい癒しコーナーでは、子どもを預けてマッサージなどを受け、つかの間のリラックスを楽しんでいました。子どもも遊べるゲームコーナーやお弁当などの販売もあり、参加した親子は笑顔で楽しんでいました。



閑 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)

●1月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
12月12日(金)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を

書いてください。

【川柳 投稿】

参詣に(水かけ祭り)で身を清め
立冬やくるい咲きたる大であり
姉妹町北海道の「美深町」

原田 祥二郎

相和して英彦靈峰の照紅葉

柳瀬 満子

【俳句 投稿】

一面に光輝くもみじかな
アメを手渡し 媚去りゆく

寺本 芳寛

歴まちコラム ~歴史と文化のふる里探訪~

問 役場商工観光振興課歴史文化財係 (☎82-1236)

鎌

倉時代の『彦山流記』

という歴史書には、久

安元(1145)年に經典が

上宮に奉納された記述があり、

この頃から祠や社殿など、何

かしらの構造物が存在してい

たことが考えられます。また、

英彦山に残る資料からは、戦

国大名による焼き打ちや落雷

による焼失、自然災害による

倒壊などで、何度も再建や修

復がなされ、現在の社殿が約

180年前の江戸時代に佐賀藩主

鍋島斉正により再建された

ものと分かります。今回の保

存整備工事は、令和2(20

20)年9月の台風10号で柱

や基礎部分などがずれ、倒壊

の恐れが生じたことが主な原

因です。そのため、英彦山神

宮は参拝者や登山者の安全を

令和4(2022)年9月から英彦山神宮が取り組んでいた上宮社殿の保存整備工事が11月に終わりを迎えました。今回歴まちコラムは、3年2か月にわたる工事によって見えてきた、上宮社殿に対する人々の想いについて紹介します。

受け継がれる 上宮社殿への想い



↑工事が終了した英彦山神宮上宮社殿

【短歌 投稿】

出来ぬこと増えるばかりの日々なれど
龜に紐つけ陽をあび歩けり
櫻木マサ子

知らぬ間に曇りそめに山里の
雨静かなり吾は咳きつつ
獨活山強実

材を加工する職人たち
頂に木屋を建て、寝具や畳な
どを持込み、寝泊まりをし
て、作業に尽力していたこと
も分かりました。

戸時代の再建工事から
は、人々の社殿を大切

に想う様子が伝わってきます。
この想いは、今までしつか
りと受け継がれ、今回の保存
整備工事につながり、そして
今後も大切に受け継がれてい
くことでしょう。なお、新し
くなった上宮社殿への参拝な
どについて詳しくは、英彦山
神宮のホームページをご覧くださ
い。

【文／西山絢二 学芸員(商工観

光振興課歴史文化財係】

↑英彦山神宮の
ホームページ
はコチラ

【参考文献】『佐賀県近世史料』第十編 第六巻 (編集発行 佐賀県立図書館 平成30年)

文芸歳時記

